令和元年度 学校評価アンケート結果報告

本校では、生徒の学校生活をより充実したものにするとともに、地域に愛される学校づくりを推進しています。これらを実現するための取り組みの一環として学校評価アンケートを実施しています。アンケートの対象は、生徒、保護者、そして教職員としました。具体的かつ明確な重点目標を掲げ、各教員が取り組むべき方向性を明確にし、日々の指導に役立てるようにしました。

質問に対する回答選択肢において、「そう思う」「ややそう思う」を肯定的回答としました。集計の結果、生徒や保護者に関しては、ほとんどの質問に対して肯定的回答が75%を超える高い評価となりました。しかしながら、重点目標2,3の授業および学習面に関しては低い評価も見られる傾向となりました。また、教職員に関しては、肯定的回答が生徒のそれより低くなる傾向となりました。これらの結果は、初めてアンケートを実施した平成26年度から認められるものであり、これらの傾向をなくすことが今後の大きな課題です。

今後も学校評価アンケートを継続し、得られた結果をより良い学校づくりへ活かしてまいります。益々のご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

1. 重点目標

教職員の取り組むべき方向性を明確にするために、 具体的かつ明確な重点目標を以下のように定めました。

- 1. 基本的な生活習慣および生活態度の向上 (あいさつ、掃除、言葉づかい、身だしなみなど)
- 2. 学力向上に向けた授業の「質」の向上
- 3. 生徒の自発的学習への意識の向上
- 4. 健康で充実した学校生活のための環境づくり
- 5. 生徒および保護者が納得できる進路保障の取り 組み
- 6. 教職員間および教職員と保護者間の連携

2. 重点目標に関連するアンケート項目およ び結果

アンケート項目に対する回答の選択肢は、「そう思う」「ややそう思う」「あまりそう思わない」「そう思わない」の4段階とし、それぞれの項目に対して、生徒、保護者、教職員の結果を示しました。回答選択肢において、「そう思う」「ややそう思う」を肯定的回答とし、肯定的回答が75%を超えることを目標としました。

結果を示したグラフ中の数値は、それぞれの質問に対する回答数を分母とした百分率で求め、小数点1位を四捨五入した値です。そのため、全体の割合が100%

と合わない場合もあります。

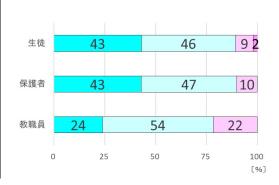
2.1.回答数および回収率

アンケートの対象は、生徒 627 名、保護者 627 名、 教職員 68 名でした。アンケートの回答数は、生徒 604 名、保護者 536 名、教職員 62 名であり、回収率は、生 徒 96%、保護者 85%、教職員 91%でした。

2. 2. 重点目標1における結果

重点目標1 (基本的な生活習慣および生活態度の向上(あいさつ、掃除、言葉づかい、身だしなみなど)) に対して、生徒や保護者の評価は高くなっているが、それに比べると教職員の評価は低い結果となりました。教職員の評価が目標に達するように取り組みたいです。

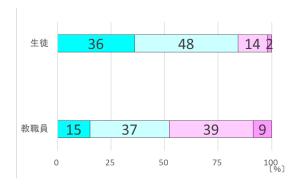
Q. 生徒(あなた)は、あいさつをしっかりしていると 思いますか。



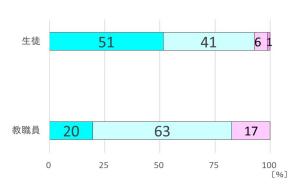
注1) 質問中の(あなた) は生徒に対する質問の場合を示します。

注2) グラフ中の凡例は表の左から順に こそう思う こややそう思う こあまりそう思わない こそう思わない を表します。

Q. 生徒(あなた)は、掃除にしっかり取り組んでいる と思いますか。



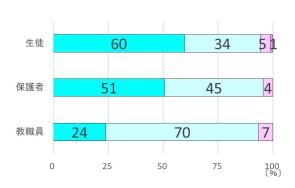
Q. 生徒(あなた)は、学校生活においてモラルやルールを守っていると思いますか。



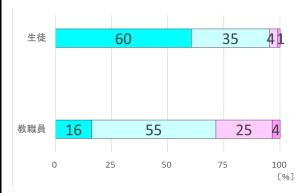
Q. 生徒(あなた)は、言葉づかいが適切であると思い ますか。



Q. 生徒(あなた) は、服装・頭髪をきちんとしている と思いますか。



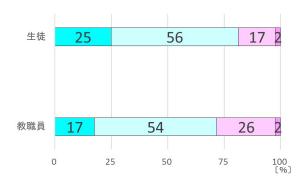
Q. 生徒(あなた)は、施設や設備を丁寧に使用していると思いますか。



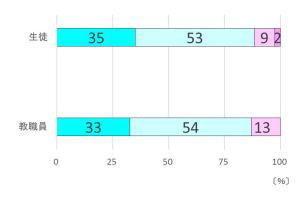
2. 3. 重点目標2における結果

重点目標2(学力向上に向けた授業の「質」の向上) に対して、授業の進め方や教員の熱意や内容に関する 評価は比較的高くなっていました。

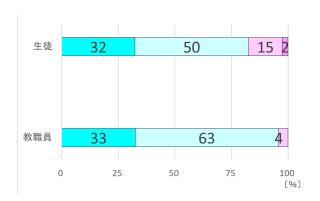
Q. 先生の授業の進め方には、工夫がみられると思いますか。



Q. 先生は、学力向上のために学習内容を熱心に教えていると思いますか。



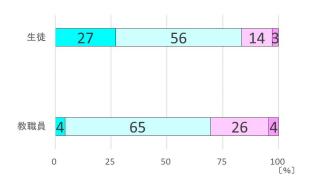
Q. 授業内容は、生徒(あなた)の進学や就職を考えた うえで満足できるものですか。



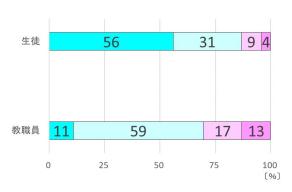
2. 4. 重点目標3における結果

重点目標3(生徒の自発的学習への意識の向上)に 対して、生徒の授業への積極性はあり、学習に集中で きる環境であるものの、生徒と教職員の認識の差が大 きいところもあり課題があります。

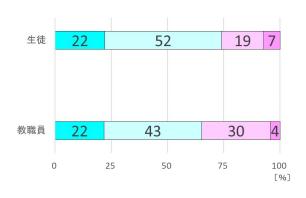
Q. 生徒(あなた)は授業に積極的に取り組んでいると 思いますか。



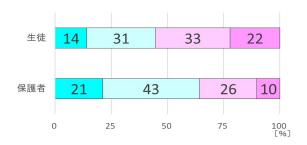
Q. 生徒(あなた)は、8 時 35 分登校や授業開始の時間を守っていると思いますか。



Q. 学校は、生徒(あなた)にとって学習に集中できる 環境であると思いますか。



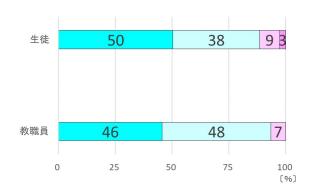
Q. 生徒(あなた)は、家庭学習をしていると思います か。



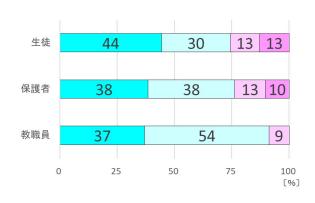
2. 5. 重点目標4における結果

重点目標4(健康で充実した学校生活のための環境づくり)に対して、令和元年度における学校行事は生徒が積極的に参加できており、学校生活の充実に大きく貢献していると考えられます。一方、部活動に関しては、肯定的回答が前年と比べると低くなっており、部活動の活性化は今後取り組まなければならない課題と思われます。生徒の悩み等に対しての教職員の対応も高い評価を得ていました。しかしながら、「あまり思わない」や「そう思わない」の回答がゼロになるように教職員の意識を高める必要があります。

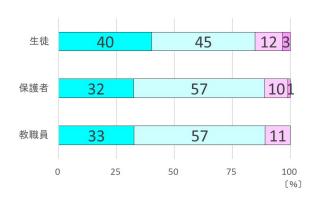
Q. 生徒(あなた)は、歓迎遠足や体育大会等の学校行 事に積極的に取り組んでいると思いますか。



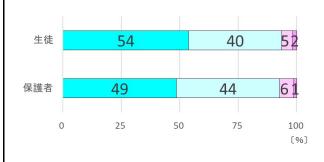
Q. 生徒(あなた)は、部活動に熱心に取り組んでいる と思いますか。



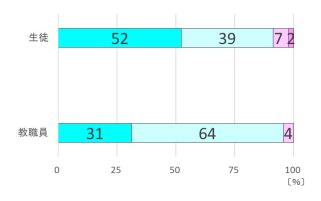
Q. 先生は、生徒(あなた)の悩みや相談に親身に応じていると思いますか。



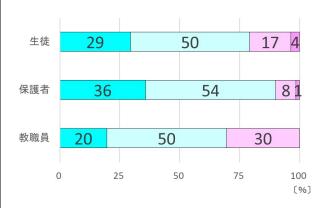
Q. 生徒(あなた)は、本校の生徒と良い交友関係を築いていると思いますか。



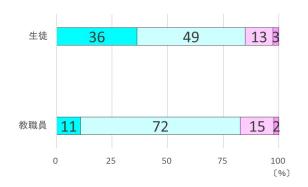
Q. 学校が行っている交通指導(自転車、バイク指導も 含む)は、適切であると思いますか。



Q. 生徒(あなた)にとって、学校生活は全般的に満足であると思いますか。



Q. 生徒(あなた)は、有高生としての自覚をもって生活していると思いますか。



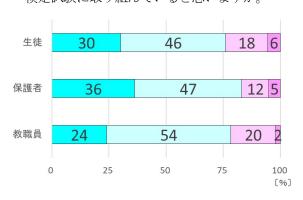
Q. 生徒(あなた)は、目標をもって日々の学校生活を 過ごしていると思いますか。



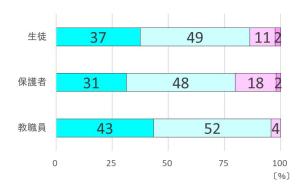
2. 6. 重点目標5における結果

重点目標5 (生徒および保護者が納得できる進路保障の取り組み) に対して、生徒一人ひとりへのきめ細かな対応は出来ていますが、資格取得や検定試験へ取り組みが課題です。また、保護者の肯定的回答が低くなっていることから、これまで以上に進路指導計画等を保護者へ周知させる必要があると思われます。

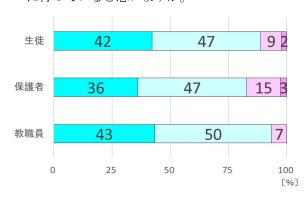
Q. 生徒(あなた)は、進路実現に向けて、資格取得や 検定試験に取り組んでいると思いますか。



Q. 学校は、生徒(あなた)へ進路についての十分な情報を知らせていると思いますか。



Q. 学校は、進路についての指導・面談を一人一人丁寧 に行っていると思いますか。



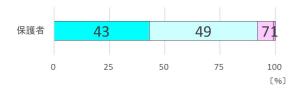
2. 7. 重点目標6における結果

重点目標6 (教職員間および教職員と保護者間の連携)に対して、高い評価を得ています。今年度から、保護者への一斉メール (有明高校安心メール)を実施した効果もあると考えられます。一方、教職員間の連携に関しては低い評価になっており、改善の必要性があります。

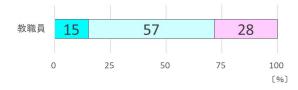
Q. 学校が保護者に出す文書・事務連絡等は適切である と思いますか。



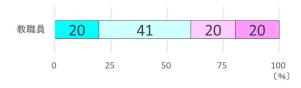
Q. 教職員の、保護者様への対応は適切であると思いますか。



Q. 授業の円滑な進行のために、教職員間の連携が図られていると思いますか。



Q. 生徒指導が円滑に進むために、教職員間の連携が図られていると思いますか。



3. おわりに

生徒、教職員、保護者によるアンケート結果は、 "そう思う"と"ややそう思う"と答えた肯定的な回答が75%を超えるものがほとんどでした。しかしながら、授業および学習面に関する評価を示す重点目標2,3に関しては、改善があまりみられていません。また、例年と同様ですが生徒の評価より教職員の評価が低くなる傾向がありました。今後、本校においてもICTの活用を進める予定であるので、授業における教職員の意識改革を起こし、魅力ある授業が展開できるように、教育環境を充実させていきたいと思います。

学校評価アンケートを実施するにあたり、保護者の 皆様には、ご協力を賜りありがとうございました。地 域から愛される学校を目指し、有明高校は成長し続け てまいります。今後とも、ご支援とご協力をお願いし ます。